

# 組立説明書

ディスプレイスタンド  
DA-WS1

ディスプレイスタンドの組み立て手順を  
動画でもご覧いただけます



## 本製品について

- 対応VESAマウント:  
200mm×200mm ~ 600mm×400mm
- ディスプレイ受 耐荷重:40kg
- 棚板 耐荷重:5kg
- ※ディスプレイの質量および棚板などにのせるすべての物の総量が45kg(制限値)を超えないようにしてください。

## 組立を始める前に

- 組立はカーペットの上や毛布などを敷いて作業し、床や製品を傷つけないように注意してください。
- 組立は平坦な場所でおこなってください。
- 組立の前に必ず構成部材、部品袋、部品袋、完成図を確認してください。
- 組立は必ず2人以上で作業してください。転倒や部品の落下によるけが、破損のおそれがあります。
- ボルトはしっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。
- ディスプレイ取付用のプラスドライバー(大)をご用意ください(インパクトドライバーは使用不可)
- 滑り止めのついた手袋をご用意ください。手の保護や滑り止めに必要です。
- イラストは実物とは多少異なります。

## 部品一覧

組立前に内容物が揃っているかどうかご確認ください。

### ●構成部品

(A)ベース【1個】 	(B)支柱下【1個】 	(C)支柱上【1個】 	(D)支柱連結金具【2個】 	(E)目隠し板【1個】 
(F)棚板【1個】 	(G)棚板取付金具【L/R各1個】 	(H)マウントフレーム【1個】 	(I)ディスプレイブラケット【2個】 	(J)STB収納箱【1個】 
(K)ケーブルフック【1個】 	(L)六角棒レンチ(対辺100mm)【1個】 	(M)壁当てボルト(蝶ナット付)【2個】 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●必ずお読みください【1枚】</li> <li>●組立説明書【1枚(本紙)】</li> </ul>	

### ●本体組立用ネジセット

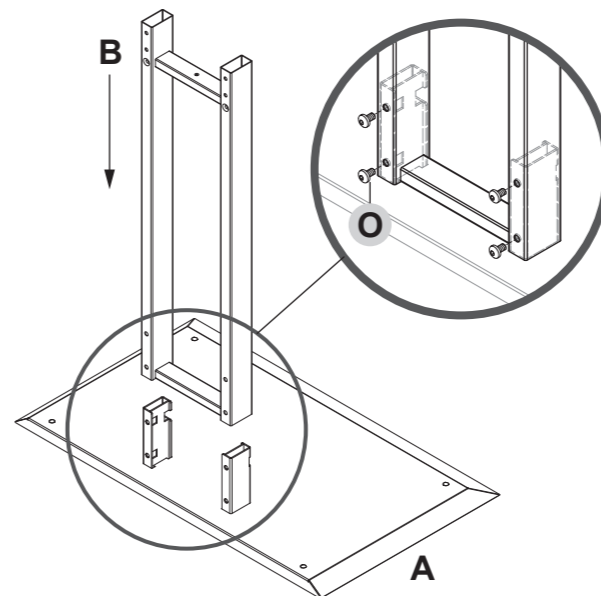
(N)六角穴付ボルト(M6×15/P=1)【18本】  ※添付の(L)六角棒レンチを使い締め付けてください。	(O)六角穴付ボルト(M8×15/P=1)【8本】  ※添付の(L)六角棒レンチを使い締め付けてください。
(P)ディスプレイブラケット固定ネジ【2個】 	(Q)Webカメラ固定用金具(1/4-20UNC)【1個】 

### ●ディスプレイ固定用ネジセット

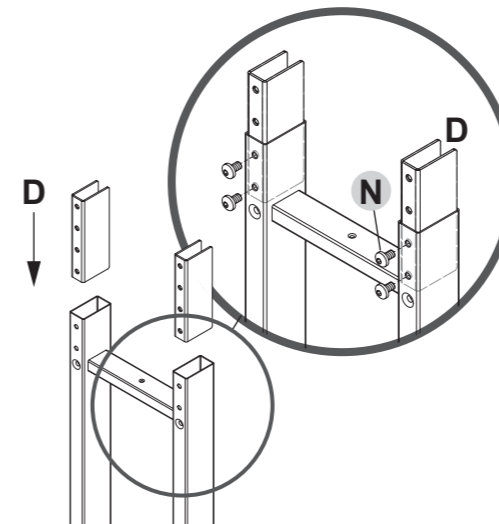
(R)十字穴付アプセットボルト ・(M8×25)【4本】※ディスプレイに合う形状のものを使用してください。ネジの長さがディスプレイ側の指定サイズに合わない場合は、別途ネジをご用意ください。 ・(M8×30)【4本】 ・(M6×25)【4本】 ・(M6×30)【4本】 	(S)角ワッシャー【4個】 
(T)スプリングワッシャー ・(M8)【8個】 ・(M6)【8個】 	(U)スペーサー【4個】 

## 本製品を組み立てる

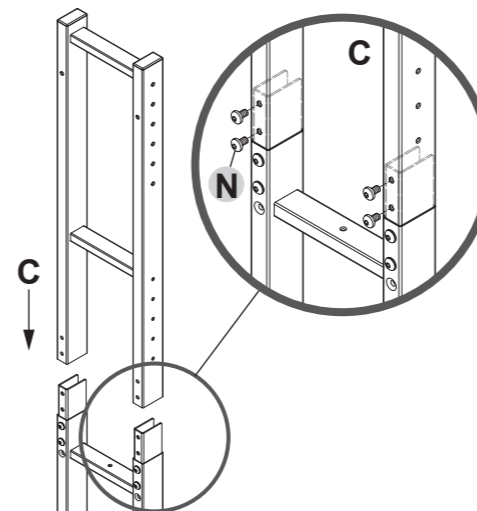
1 (B)支柱下を(A)ベースに(O)六角穴付ボルト:M8で取り付ける



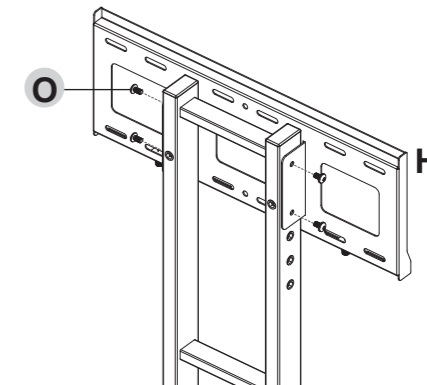
2 (D)支柱連結金具を(N)六角穴付ボルト:M6で仮固定する



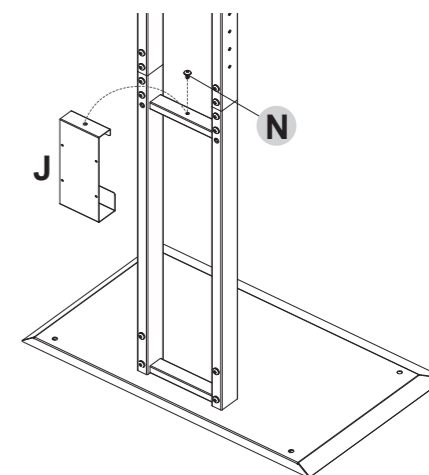
3 (C)支柱上を(N)六角穴付ボルト:M6で取り付ける  
その後、手順2で仮固定した六角穴付ボルト:M6をしっかりと締め付ける



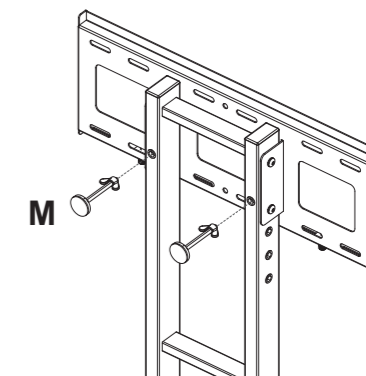
4 (H)マウントフレームを支柱に(O)六角穴付ボルト:M8で取り付ける  
※取り付ける位置でディスプレイの高さを調節できます。



5 (J)STB収納箱を本体裏側から(N)六角穴付ボルト:M6で取り付ける

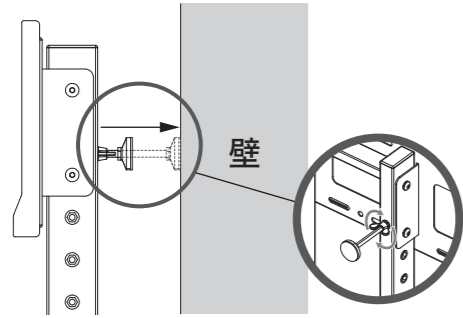


6 (M)壁当てボルト(蝶ナット付)を支柱に取り付ける  
※蝶ナットを上げ、壁当てボルトを一番奥まで締め付けてください。

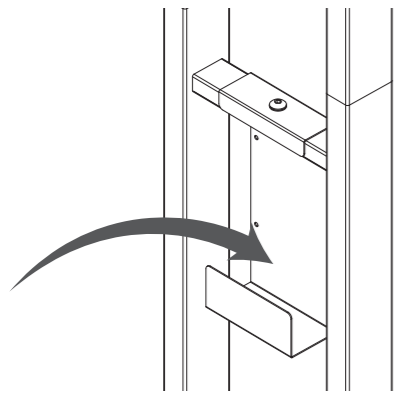


7 スタンド本体を壁際の設置予定場所に移動する

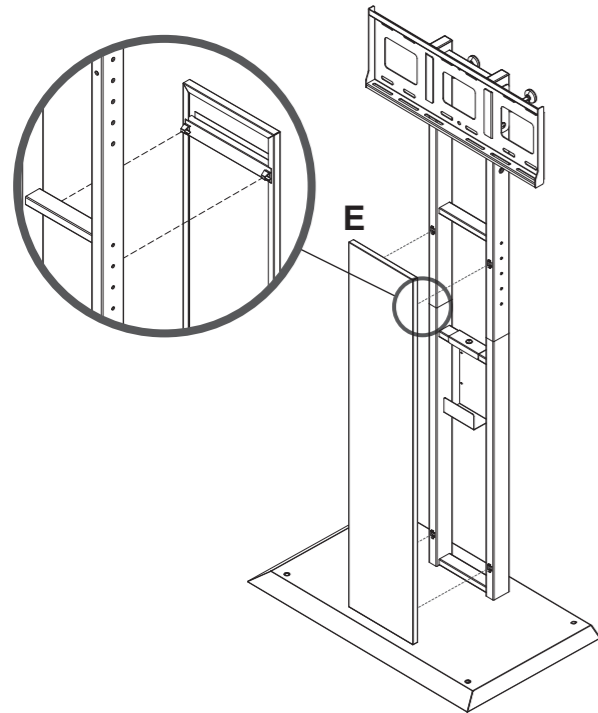
**8** 手順 6 で取り付けした壁当てボルトの長さを調節して蝶ナットを締め、壁当てボルトが壁に荷重を掛けられている状態で固定する



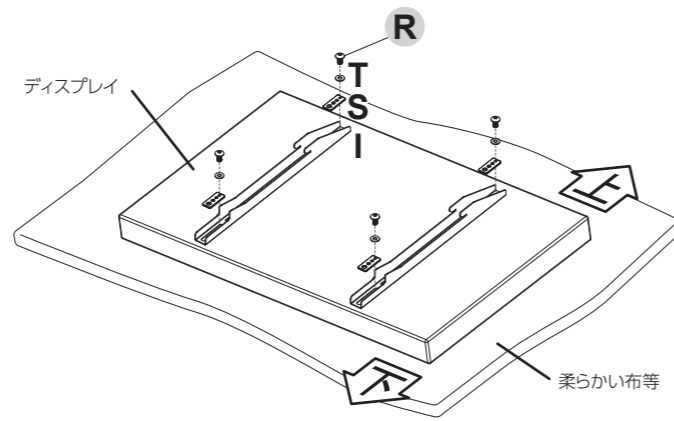
**9** 手順 5 で取り付けした STB 収納箱に、別途用意した STB を収納し、ケーブル等をつなぐ  
※本製品を壁に付けて設置した場合、目隠し板や棚板を取り付けた後は、STB 収納箱内に触れづらくなります。



**10** (E) 目隠し板を支柱に取り付ける



**11** ディスプレイに (I) ディスプレイブラケットを取り付ける  
①柔らかな布などを敷き、ディスプレイをその上に置く  
②ディスプレイの VESA インターフェースに (I) ディスプレイブラケットを当てる  
③ディスプレイブラケットのネジ穴の上に、(S) 角ワッシャー、(T) スプリングワッシャーの順に置く  
※ディスプレイに合う形状の (T) スプリングワッシャー、(S) 角ワッシャーの穴を使用してください。  
④ (R) 十字穴付アプセットボルトでしっかりと締め付ける  
※ディスプレイに合う形状の (R) 十字穴付アプセットボルトを使用してください。十字穴付アプセットボルトの長さがディスプレイ側の指定サイズに合わない場合は、別途ボルトを購入してください。



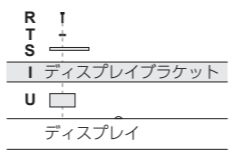
ディスプレイブラケットの取り付け方向にご注意ください

ディスプレイブラケットのネジ穴について

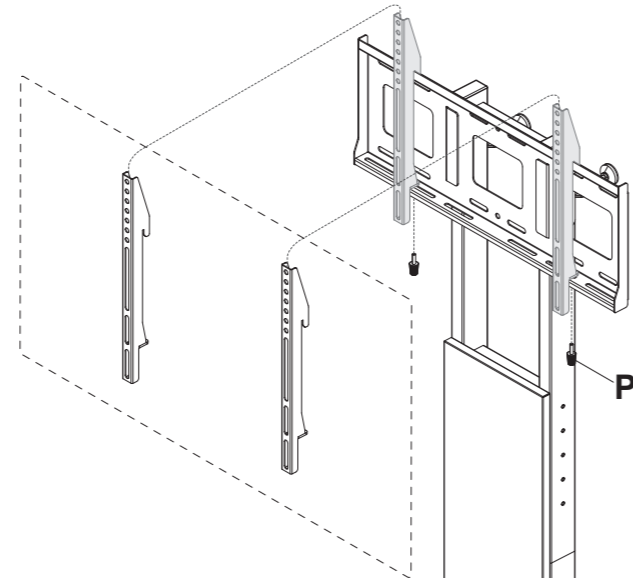
下の内容を守ってディスプレイブラケットを取り付けてください。  
・ディスプレイブラケットを取り付ける際、上側の十字穴付アプセットボルトは丸いネジ穴に通してください。  
・下側の十字穴付アプセットボルトがディスプレイブラケットのネジ穴を正しく通らない場合、その場所に固定するのは止めてください。

ディスプレイブラケットがネジ等で浮いてしまう場合

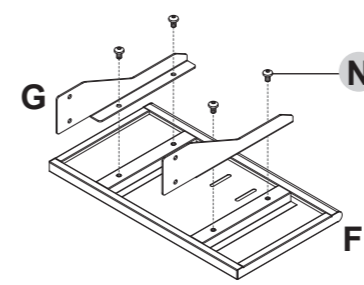
そのままでは、しっかりと固定できず事故の原因になります。  
そのような場合は、ディスプレイブラケットの下に (U) スペーサーを配置して、しっかりと締め付けられるようにしてください。



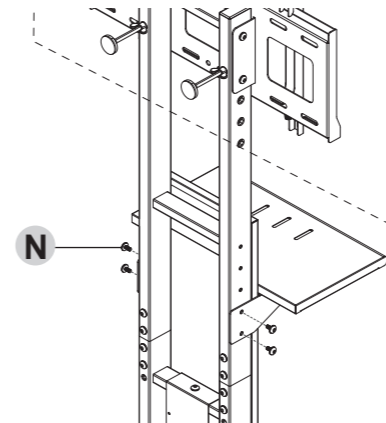
**12** ディスプレイに取り付けたディスプレイブラケットのフック 4 箇所をスタンド本体のフレームに確実に引っ掛け、(P) ディスプレイブラケット固定ネジで固定する



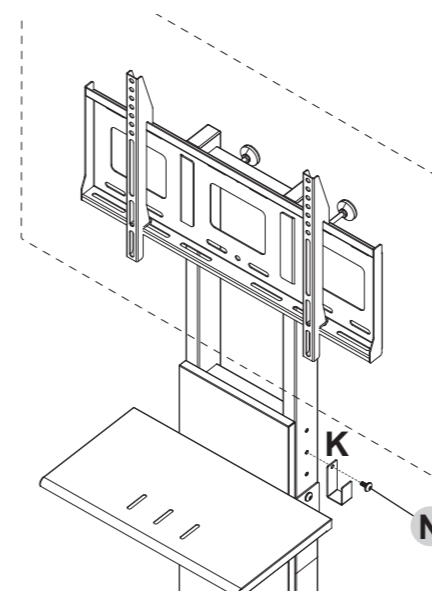
**13** (F) 棚板に (G) 棚板取付金具【L/R 各 1 個】を (N) 六角穴付ボルト : M6 で取り付ける



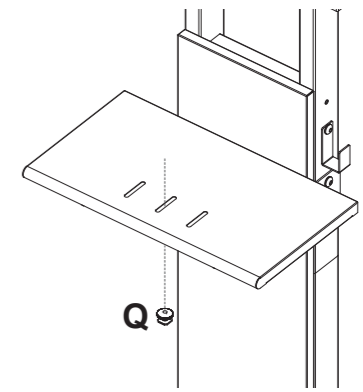
**14** 手順 13 で組み上げたものを支柱に (N) 六角穴付ボルト : M6 で取り付ける  
※ 取り付ける位置で棚板の高さを調節できます。



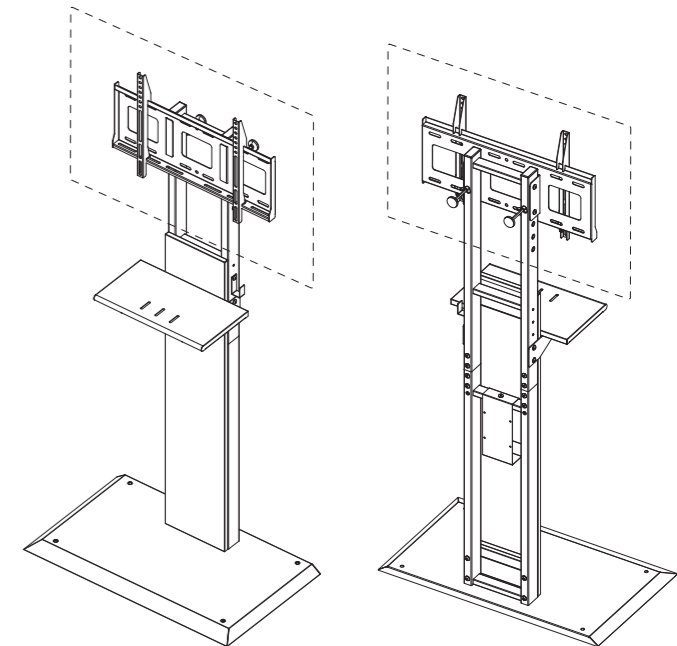
**15** (K) ケーブルフックを支柱上に (N) 六角穴付ボルト : M6 で取り付ける  
※ 取り付ける位置で左右および高さを調節できます。



**16** Web カメラを取り付ける場合は、Web カメラを棚の細長い穴 (3 か所のいずれか) の上に置き、下から (Q) web カメラ用固定金具で固定する



**17** 以上で組み立ては完成です。以下の確認をおこなってください。  
●ボルトなどがしっかりと締まっているか  
●ゆがみやねじれ、ガタつきがないか  
●壁当てボルト(蝶ナット付)が壁に荷重を掛けられており、蝶ナットで固定されているか



完成

全てのボルトがしっかりと締め付けられているか確認してください

ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

安全のためアンカー固定をおすすめします

ベースの四隅にある穴 (φ12) を使い、アンカー固定できます。  
※アンカーボルトは付属しておりません。床の強度や材質に適したものを別途ご用意ください。  
※アンカー固定する場合は必ず工事専門業者が行ってください。

